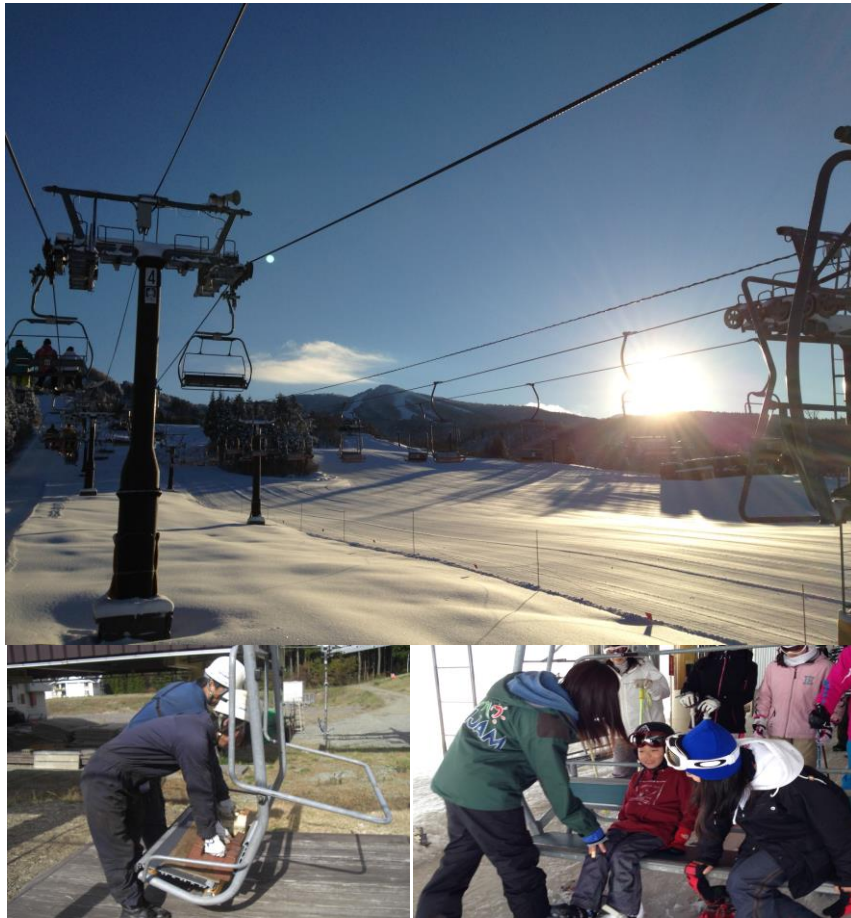




# 安全報告書(2016)

## スキージャム勝山

バラエティークウッドリフト	(法恩寺第1クウッドリフト)
ファンタジークウッドリフト	(法恩寺第2クウッドリフト)
イリュージョントリプルリフト	(法恩寺第3トリプルリフト)
イリュージョンBクウッドリフト	(法恩寺第4クウッドリフト)
イリュージョンAクウッドリフト	(法恩寺第5クウッドリフト)
バラエティーペアリフト	(法恩寺第6ペアリフト)
ファンタジーペアリフト	(法恩寺第7ペアリフト)
ファミリーペアリフト	(法恩寺第8ペアリフト)



勝山高原開発株式会社

## 1. 利用者の皆様へ

日頃より、スキージャンプ勝山をご利用頂き、また、当社索道事業にご理解を頂き誠に有難うございます。当社は、スキー事業理念において【お客様の安全確保】を第一に掲げ、各索道設備における点検整備の実施・強化、法令遵守の徹底など、安全輸送に最大限努めております。

2015～2016年シーズンもお陰様で数多くのお客様にご来場頂きまして無事終了しましたことをご報告させていただきます。

来るシーズンにつきましてもご来場頂いたお客様が安心してご利用頂けるよう、全社一丸となって輸送の安全確保に努める所存でございます。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解を頂くために公表するものです。皆様からの声を更なる輸送の安全に役立てたく積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

勝山高原開発株式会社

代表取締役社長 速川 智行

## 2. 安全基本方針

当社のスキー事業理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

- 1) 全社一丸となり輸送の安全の確保に努めます。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正忠実に職務を遂行します。
- 3) 常に輸送の安全が確保されていることを把握するとともに、安全の確保の為の仕組みや機能を理解するように努めます。
- 4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- 5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに且つ沈着冷静に安全適切な処置をとります。
- 6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、共有化と透明性を確保します。
- 7) 常に問題意識を持ち、輸送の安全を確保するために事前に対処できるような行動をとるとともに必要な変革に取り組むよう努めます。

## 3. 索道運転事故発生状況

### 1) 索道運転事故

2015年度は、国土交通省への索道運転事故、人身事故の報告はありません。

### 2) 災害(地震・暴風・豪雪など)

2015年度は、災害による運行停止はありません。

尚、強風による運行停止は安全確保のため、状況により実施いたしました。

### 3) インシデント(事故の前兆)

2015年度は、国土交通省へのインシデント報告はありません。

## 4. 安全確保のための取り組み

### 1) 安全重点施策

当社では、安全重点施策として年間、中期、長期の整備計画を作成し実行いたしております。

#### ○2015年度の主要整備実施項目として

法恩寺第1クワッドリフト	握索機オーバーホール、シーケンサ更新(A→Qへ)、サイリスタ更新 高調波フィルターコンデンサ交換、減速機・電動機・緊張シリンダー オーバーホール 山頂山麓滑車ゴムライナー交換、緊張滑車軸受交換、押送ベルト交換
法恩寺第2クワッドリフト	ランプレール張替交換、押送ベルト交換、握索機オーバーホール
法恩寺第3トリプルリフト	握索機解体洗浄整備
法恩寺第4クワッドリフト	直流電動機ブラシ交換
法恩寺第5クワッドリフト	押送タイヤ交換
法恩寺第6ペアリフト	握索機解体洗浄整備
法恩寺第7ペアリフト	握索機解体洗浄整備
法恩寺第8ペアリフト	握索機解体洗浄整備

通常整備：全支柱点検整備(軸受・ライナー交換)、握索機点検(軸受・ローラー交換)

制動用油圧オイル交換、駅舎機械装置点検整備、放送設備点検

その他：救助ポール更新(5本)、高圧埋設ケーブル交換(500m)

#### ○2016年度の主要整備実施予定項目として

法恩寺第1クワッドリフト	支柱線路金物交換
法恩寺第2クワッドリフト	握索機オーバーホール
法恩寺第3トリプルリフト	握索機解体洗浄整備
法恩寺第4クワッドリフト	搬器間隔制御装置点検整備
法恩寺第5クワッドリフト	握索機点検整備
法恩寺第6ペアリフト	握索機解体洗浄整備、支柱・原動・折返し装置塗装
法恩寺第7ペアリフト	握索機解体洗浄整備
法恩寺第8ペアリフト	握索機解体洗浄整備

通常整備：全支柱点検整備(軸受・ライナー交換)、握索機点検(軸受・ローラー交換)

制動用油圧オイル交換、駅舎機械装置点検整備、放送設備点検

その他：高圧埋設ケーブル交換(550m)

### 2) 人材教育

当社では、2015年度、お客様への安全確保に役立つよう勝山消防署にて索道係員の15名が普通救命講習を受講しました。

技術の向上として、東急グループスキー場索道技術管理員合同研修会が7月に東急不動産グループスキー場「マウントジーンズ那須」にて開催され、「自動循環式特殊握索装置整備」、「索受装置センター調整について」を受講しました。(写真)

また、メーカー主催のテクニカルセミナーに2名参加し、電気設備中級について学びました。

#### 【 東急グループ研修 】



### 3) 訓練

毎年スキーシーズン前にリフトの救助訓練を実施しております。  
 2015～2016シーズンは夏季営業時7月2日、8日、24日、8月20日に分けてリフト係員47名  
 冬季シーズンは12月10日にリフト係員24名、23日、24日、2月22日  
 23日には、リフト・パトロール合わせて58名で救助訓練を実施しました。  
 その後適宜救助訓練を実施し、計82名が救助訓練を実施しました。

【 夏季勤務前救助訓練 】



【 冬季勤務前救助訓練 】

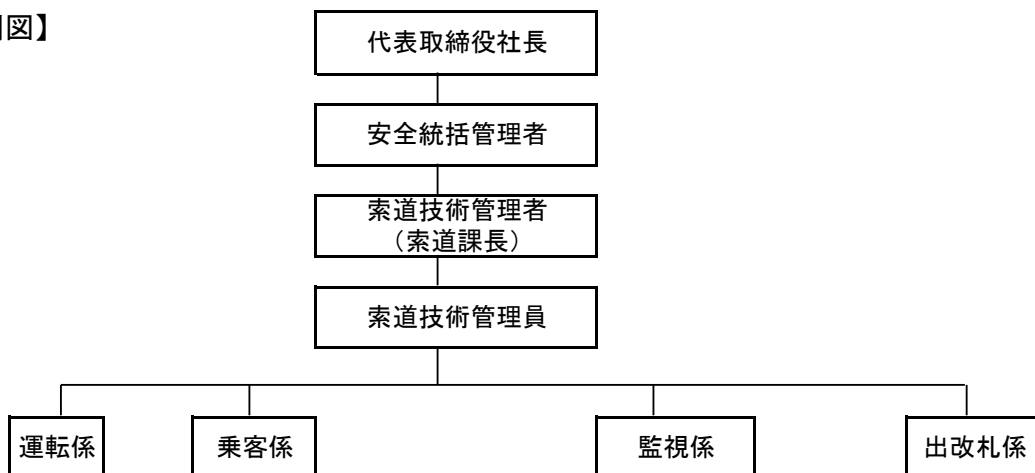


## 5. 安全管理体制

2006年10月に「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築しております。  
 この組織の中でそれぞれの責務を明確にした上で安全確保に努めております。  
 尚、各管理者の役割は以下の通りです。

代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的かつ包括的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理 その他技術上及び係員教育等の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理、施設の保守の 管理、その他技術上の事項に関する業務を管理する。

【体制図】



## 6. 終わりに

安全管理規程に則り、安全の確保を第一に掲げ、2015年度は安全管理について徹底を図ることができました。

これを踏まえ、来シーズンもお客様が安全・安心・快適にご利用頂けます様、設備の充実、整備、運行管理等を実施し、安全で快適な索道運行を目指し、更なる安全管理の向上を図って参ります。

この報告書を今年度の安全報告書とさせていただきます。